

I 第48週の発生動向 (2010/11/29~2010/12/5)

- インフルエンザについては、八戸保健所管内：A型1人、青森市保健所管内：A型1人、五所川原保健所管内：A型1人、上十三保健所管内：A型1人、B型1人の届出がありました。
(型別は迅速診断キットによる結果です。)
- 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内において第47週から**警報**が継続しています。

II 第48週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科+内科 (85) インフルエンザ	1	0.1			1	0.1	1	0.1	2	0.2			5	0.1	-1			1	0.1
小児科 (74) RSウイルス感染症	13	1.4	15	1.7	1	0.1	5	1.0	10	1.7			44	1.1	6	1	1.0	12	1.5
(75) 咽頭結膜熱	1	0.1	3	0.3					3	0.5	3	1.0	10	0.2	-1			1	0.1
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	1.4	5	0.6			1	0.2	2	0.3	2	0.7	23	0.6	14			13	1.6
(77) 感染性胃腸炎	82	9.1	20	2.2	43	4.8	14	2.8	96	16.0	14	4.7	269	6.6	130	7	7.0	75	9.4
(78) 水痘	21	2.3	10	1.1	19	2.1	6	1.2	11	1.8	5	1.7	72	1.8	-49	3	3.0	18	2.3
(79) 手足口病	1	0.1	3	0.3	9	1.0	2	0.4	4	0.7			19	0.5	6			1	0.1
(80) 伝染性紅斑	16	1.8											16	0.4	0			16	2.0
(81) 突発性発疹	6	0.7	5	0.6	4	0.4			2	0.3	3	1.0	20	0.5	2			6	0.8
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ									1	0.2			1	0.0	0				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	10	1.1	6	0.7	6	1.2	2	0.3	16	5.3	45	1.1	-2			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎					6	3.0	1	1.0					7	0.6	2				
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			5	5.0	7	7.0					9	9.0	21	3.5	6				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人

(22年計:282人)

IV 病原体検出情報

※ () 内は検体採取日です。

- ・上北地域におけるインフルエンザ患者1名(11/30)の鼻腔ぬぐい液から、**新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)**が検出されました。
- ・青森地域におけるインフルエンザ患者1名(11/25)の鼻腔ぬぐい液から、**インフルエンザウイルスAH3亜型**が検出されました。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

マイコプラズマ肺炎

(基幹定点把握疾患)

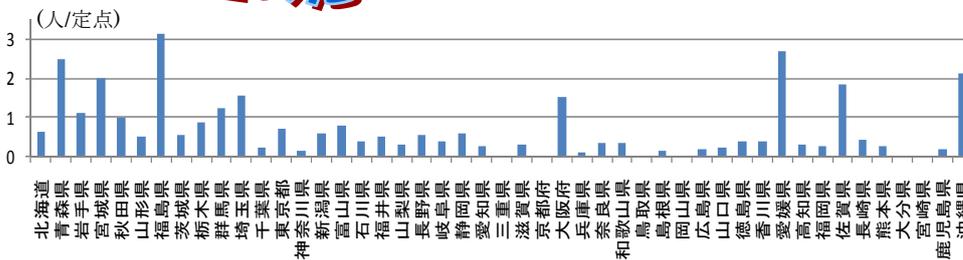


図1 都道府県別定点あたり届出数(47週)

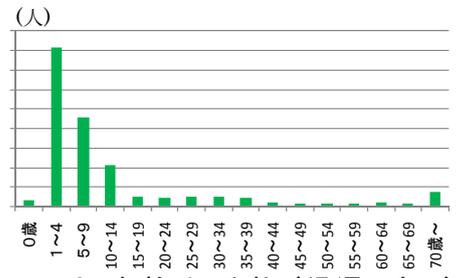


図2 年齢別届出数(47週 全国)

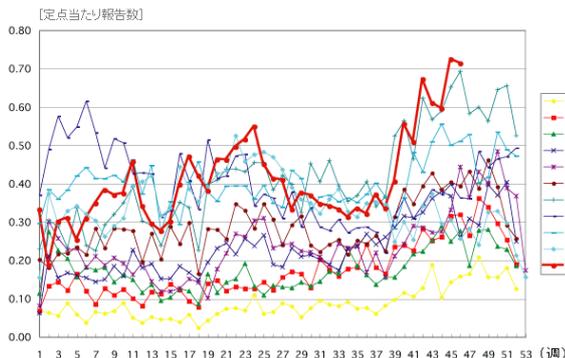


図3 マイコプラズマ肺炎過去10年グラフ

(出典：国立感染症研究所感染症情報センター)

マイコプラズマ肺炎はマイコプラズマ・ニューモニエの気道飛沫感染により発症します。2010年は図3に示したように過去10年間を上回る届出数で推移しています。年齢区分では1~4歳が最も多い届出数です(図2)。本県は47週で2.5人/定点と福島県、愛媛県に次いで3番目に多い届出数で注意が必要です(図1)。県内の地域別では、むつ保健所管内で届出数の多い状態が続いており、弘前、八戸保健所管内でも増加傾向にあります。長引く咳と胸の痛みがある場合は早めに医療機関を受診することをお勧めします。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第25週～第47週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	つつが虫病1人				つつが虫病1人	
26	H22.6.28 ~ H22.7.4						
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	つつが虫病1人		レジオネラ症1人			麻しん1人
28	H22.7.12 ~ H22.7.18			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H22.7.19 ~ H22.7.25						
30	H22.7.26 ~ H22.8.1					麻しん1人	
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		ライム病1人	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				・クリプトスポリジウム症4人 ・麻しん1人	腸管出血性大腸菌感染症3人
37	H22.9.13 ~ H22.9.19						
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	後天性免疫不全症候群1人				麻しん1人	ライム病1人
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	レジオネラ症1人			
40	H22.10.4 ~ H22.10.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
41	H22.10.11 ~ H22.10.17						
42	H22.10.18 ~ H22.10.24						
43	H22.10.25 ~ H22.10.31		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人				
44	H22.11.1 ~ H22.11.7						
45	H22.11.8 ~ H22.11.14						
46	H22.11.15 ~ H22.11.21					腸管出血性大腸菌感染症1人 A型肝炎1人	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28						つつが虫病1人

VI 結核(二類全数把握疾患) 2010年第25週～第47週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	2	1				
26	H22.6.28 ~ H22.7.4			6		1	
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	1	1	1		1	
28	H22.7.12 ~ H22.7.18	2	3		1		
29	H22.7.19 ~ H22.7.25	1	1				
30	H22.7.26 ~ H22.8.1	5	2	2	5		
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	2	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	3	4	2		2	
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	1	2	2	2	2	5
37	H22.9.13 ~ H22.9.19		1		1	2	
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	1		2			
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		1	1	1	4	
40	H22.10.4 ~ H22.10.10		2		2	1	1
41	H22.10.11 ~ H22.10.17		2	1		2	
42	H22.10.18 ~ H22.10.24	1	1	1		1	
43	H22.10.25 ~ H22.10.31	3	2		2		1
44	H22.11.1 ~ H22.11.7		1	1	1	1	5
45	H22.11.8 ~ H22.11.14	2	4	1		1	
46	H22.11.15 ~ H22.11.21	2	1	1	1	4	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28			6	1	1	

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2010年第1週～第47週

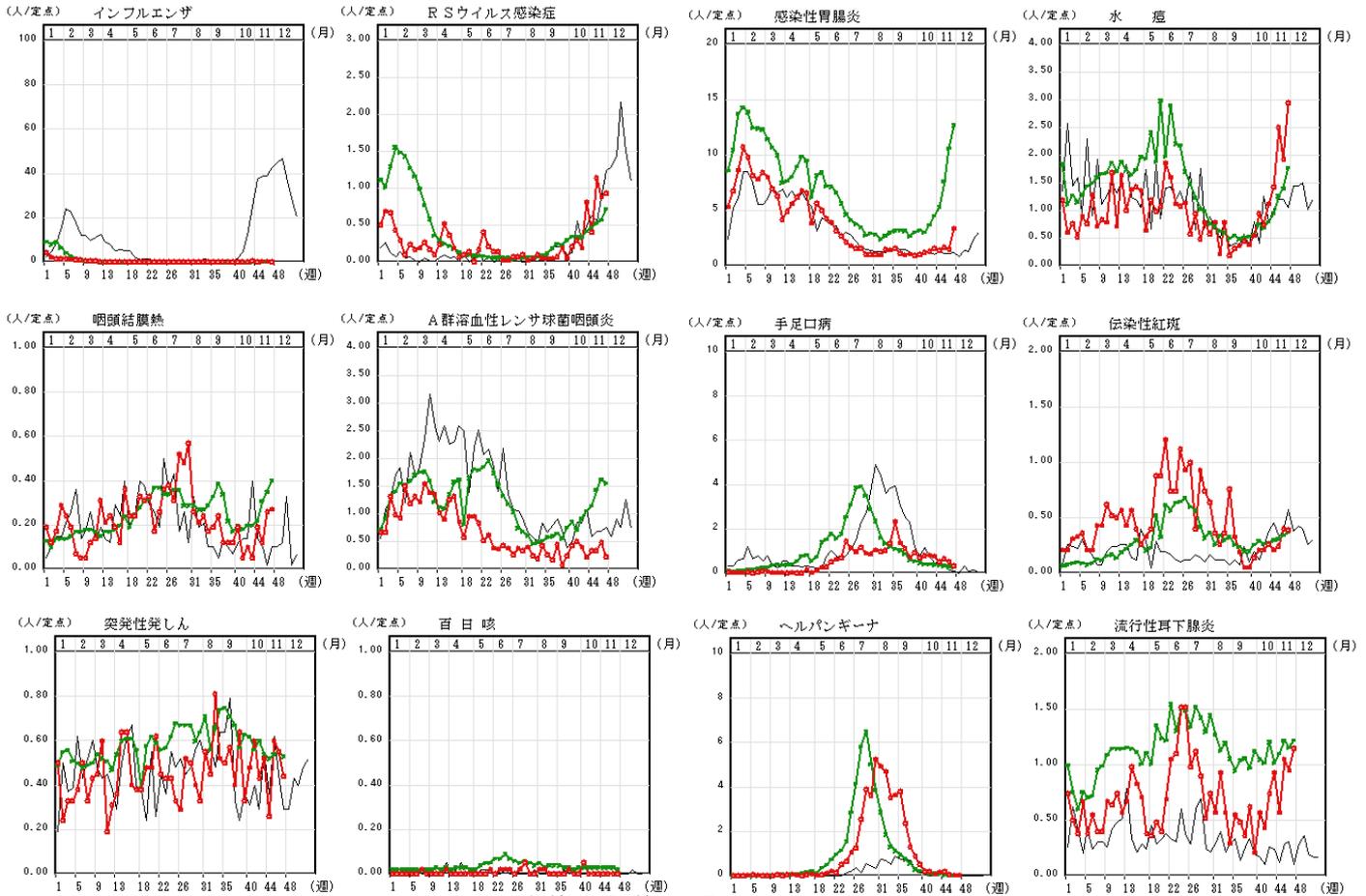
(注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています)

2010年12月7日9時集計速報値

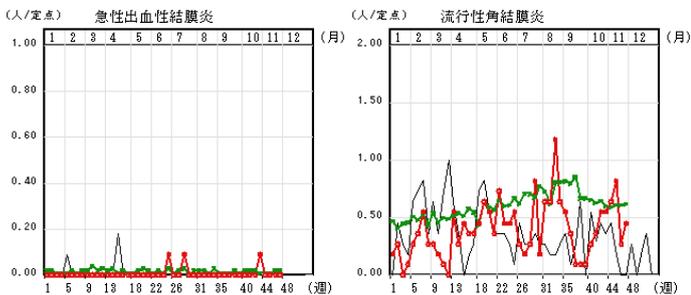
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	ライム病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	麻しん
青森県	281	1	1	15	2	11	2	2	3	2	1	5	2	3	1	1	8
全国	23538	11	217	3988	330	211	12	678	755	193	213	16	145	1356	75	104	424

グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第47週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第47週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第47週

